

RYUTOPIA MAGAZINE

2007 spring vol.08

アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン

特集:

「いい席」新発見

スタッフおすすめの席はココ!

- Noism Report
- パートナーシップ
- 表現者たち
- 感動の余韻
- フンダバ★オルガン
- イベントカレンダー

SPOTLIGHT interview **coba**



感動は自由席。

りゅーとぴあ

新潟県民生活文化会館

<http://www.ryutopia.or.jp>

特集

「いい席」新発見



いつもの
場所…

後ろの方も
捨てがたい。

いい席
残ってるかな？

どの辺に
しようかな？

バランスの
イイところは…

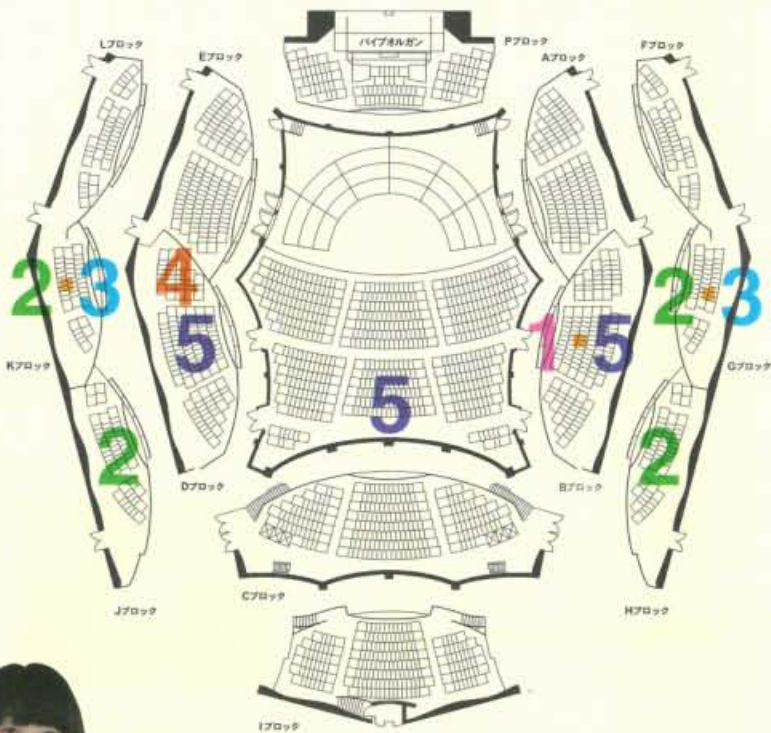
スタッフおすすめの 席はココ！

チケットを買うときにどの席を選ぶかはいつも迷うところ。
ひと口に「いい席」といっても演目や会場、見る人、聴く人によって千差万別です。
これから発売になる公演について、スタッフならではの「いい席」をご紹介します。

CONCERT HALL

コンサートホール

音響的にも視覚的にもステージとの一体感、臨場感を楽しめるアリーナ形式を採用。正面にパイプオルガンを設置。音量感、残響感、広がり感の三つの要素をすべて満たし、交響楽に最も適したホールです。



公演によってオススメの「いい席」は違います。いろいろな試してみてくださいね。



左より
インフォメーションスタッフ
小柳、内山、間

CHOICE A NICE SEAT

ピアノリサイタルシリーズの18
マルチメディア・シットアップフェルトの場合→詳細P.27

オススメ1 二階Bブロック

ピアノ・リサイタルをどのように楽しむか、で座席の選択位置が決まります。多くの方は演奏者の手を見て楽しむ志向のようで「二階の前方やや左側」や「二階正面の中央の前方」を選択されています。ピアノは音が演奏者から見て斜め右方向に飛ぶ構造ですので、「音」を最優先に考えた場合、担当者として一番のオススメは、「二階Bブロック」。アーティストをほぼ正面に見ながら、ハーペダルによる微妙な音色の変化を楽しむことができる絶好のエリアです。にもかかわらず、ゆとりとびのびの主催公演では料金も安めの設定。是非このエリアの席で「音」にこだわったピアノ・リサイタルを楽しんでみてください。

音楽担当Tさん(担当歴二十年)

新潟定期演奏会/東京交響楽団→詳細P.28
オススメ2 三階H・Jブロック

もしくはG・Kブロック

オーケストラの公演では、指揮者や演奏者との距離が近い一階や二階正面エリアに人気が集まっていますが、オーケストラを一つの楽器と考えてみると、やはり全体が見渡せる上階の席が良いのではないのでしょうか。担当者として最もオススメの場所は、ズバリ「三階H・Jブロック」。すべての楽器の音がブレンドされ、

豊かな響きを体験できる好ポジション。また隣の「G・Kブロック」も、音が後ろの壁を伝わり豊かな響きを全身で感じられるばかりか、ステージからの距離も思ったより近く、料金もお手ごろの「超穴場」です。ちなみにこのあたりには音楽ツウの方がお座りのようです。他にも新たな発見ができる席がたくさんあります。ぜひ何度もういらして席ごとに聴き比べてみてください。音楽担当Tさん(担当歴二十年)

山本真希オルガンリサイタル→詳細P.27

1コインコンサート0102の場合→詳細P.28

オススメ3 三階G、Kブロック前方

とあるレコーディングエンジニアが、オルガンの音色が一番いいのは「ココ」と断言したのは「G」と「Kブロック」。オルガンのパイプと同じ高さなので音がとてもクリア。リサイタルでは通常クローズしていたエリアですが、今回から開放します。プロのエンジニア気分を味わってください。オルガン担当Kさん(担当歴一年)

1コインコンサート01028→詳細P.28

プライムクラシック2500→ホルン→詳細P.26

オススメ4 二階Dブロック前方

いつも1コインは一階前方の中央席から埋まりますが、今回の「ホルン」のオススメは、「二階Dブロック前方」。その理由はホルンの構造。音の出る「ベル」の位置が斜め後ろを向いているため、ホール後方の壁に反射してから届く

柔らかな音を、奏者より少し離れた位置で聴くのがベストです。さらにこのエリアなら、普段は見られないゲシュトツプ奏法(ベルの中に右手を入れ、その入れ加減によって音程や音色を微妙に変える奏法)も観察できるかもしれません！ 1コイン担当Nさん(担当歴五年)

小松亮太プロデュースTango, anti-Tango→詳細P.27

オススメ5 一階後方、二階B、Dブロック

バンドネオンとギターが織りなすタンゴの世界にひたるなら、「二階後方」へどうぞ。目前で繰り広げられる白熱したやりとりに息をのみ、アンサンブルの妙を堪能できるはず。二階のサイドもステージが意外と近く、演奏者の手元もよく見えます。プロの技、盗んでみては？ 音楽担当Oさん(担当歴一年)



オススメ1 スバリ最前列

今回のPLAY 2 PLAYでは、デザイナー・三原康裕さんの衣裳と建築家・田根剛さんの舞台美術が見どころとなります。それらの細かなディテールからダンサーの表情、息遣い、汗までも感じられる「最前列」の席がとっておきのいい席！また、NOISEの公演は見る角度、距離により面白味が異なりますので、ぜひ何度か足を運んであなたのベスト席を見つけてください。

Noise(担当Hさん(担当歴一年))

ふるまちな新編をとりー 詳細 P.25

オススメ2 十一列目花道脇

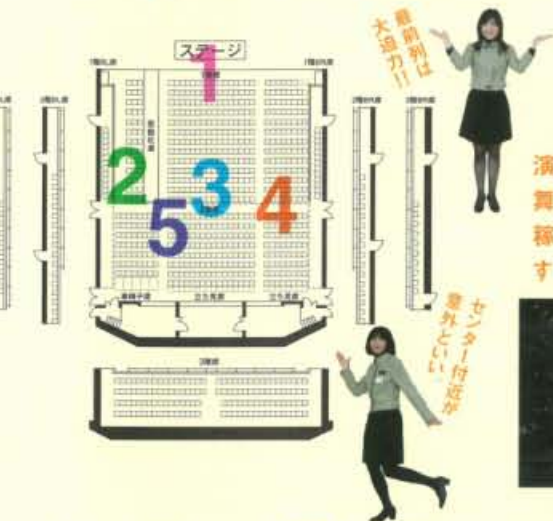
この公演を楽しむための大きなポイントとして、「芸妓さんたちの細やかな所作」と「華やかな衣裳」という魅力があります。この二つを満たすことのできる、最も適した座席がよいかと思います。舞台全体を見渡せて、尚且つ芸妓さんを近くでも観ることのできる席、となるとやはり「十一列目花道脇」の座席が良いのではないのでしょうか。

演劇担当Yさん(担当歴二年)

黒谷友香スペシャル「熱海殺人事件」 ↓ 詳細 P.25

オススメ3 十二〜十四列目センター辺り

「つか芝居」の醍醐味といえば、ほとんどセットのないシンプルな舞台で、役者同士が激しくセリフを交し合い、人間の本性を顕わに表現していくところだと思います。そして、もう一つキーワード



THEATER 劇場

演劇をはじめ、オペラ・ミュージカル・歌舞伎・舞踊などのさまざまな舞台芸術のためのホール。稼働のプロセニウムアーチ、大小の迫り、すっぽん付きの本花道などが多彩な舞台空間を演出します。



になるのは「熱い」ということです。エネルギー豊かな演技やセリフ、音照明、そして汗が「熱い」舞台を作りだしていきます。この芝居を楽しむにあたっては、ちょっと引いた位置で観たいと思います。だとすると、「十二〜十四列目のセンター辺り」がよいと思います。まだ「つか」体験のない皆様には、今回は非とも良い席でご覧頂きたいですね。

演劇担当Yさん(担当歴八年)

国産人 ↓ 詳細 P.25

オススメ4 一階後列〜二階席

新作の公演はどのような演出になるかまったく予想が付きません。そんなとき絶対ハズレがないのは劇場全体が見渡せる「二階後列から二階席」がオススメです！個人的には料金の安い三階席やバルコニー席でいろんなお芝居を観ることが好きですが、質より量！

演劇担当1さん(担当歴二年)

ミュージカルなどの場合

オススメ5 十八列目

ミュージカルを観るときはスバリ「十八列目」がおすすめです。なぜなら十九列目からは三階席が上に張り出しているため音の奥行きが変わってしまうからです。そして最大に俯瞰で全体を眺めるためになるべく後ろに行くとするともう十八列目しかありません！ここが最高にいいスイート・ラインなのです。

演劇担当Aさん(担当歴十年)

能楽公演全般

オススメ1 脇正面後方

「やっぱり正面席に比べると…」と思われるがちな脇正面ですが、意外に舞台全体をバランス良く間近に感じることが出来ます。特に後方の席だと、揚幕の向こうから伝わってくる舞台裏の密やかな息遣い(時には思わぬ収獲も!)から、橋掛かりのシーンまでくまなく楽しめます。正面席からだといつも横顔しか見えないワキ方や地謡の表情もパッチリ。鼓なんかは打つ前の(心の中)の気合まで聞こえてきそう。小道具や衣装の絵柄なんかもよく見えますよ。能を色々な角度からまとめて愉しむにはココがオススメですね！

広報担当Mさん(担当歴一年)

春の能楽鑑賞会 ↓ 詳細 P.26

オススメ2 中正面

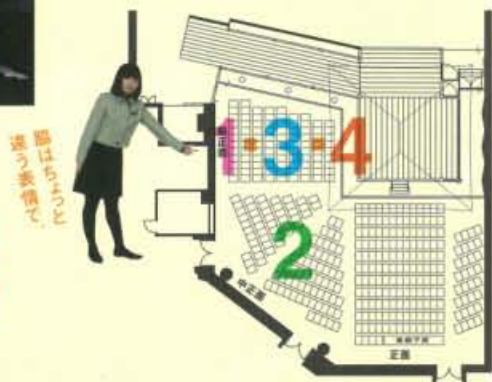
能楽堂は、席によって違った印象の舞台を楽しむことができます。お席はお好みでと申し上げるしかできないのですが、個人的には中正面席をおすすめします。中正面席は目付柱が視野に入りやすい席ですが、その「不自由さ」は能楽鑑賞ならではの醍醐味だと思います。また、能楽評論家の山崎有一郎さんも、能の演者は目付柱を中心に舞うので中正面を好まれるそうです。そして、料金設定が一番安く、お財布にもやさしい席なのです。

古典芸能担当Kさん(担当歴五年)



NOH THEATER 能楽堂

檜床の舞台、檜皮葺の屋根、能の上演にふさわしい伝統的な形式をもつ屋内能楽堂。舞台正面の鏡板を外すことによって中庭が見え、野外の雰囲気を感じることが出来ます。また能楽以外の公演も可能です。



深山狂言公演 ↓ 詳細 P.26

オススメ3 脇正面

狂言のお席も、能と同様にお客様のお好みによるのですが、おすすめは脇正面席です。脇正面席は舞台を横からみる席で、橋掛りが近いという大きな「特典」があります。「やるまいぞ、やるまいぞ」などでおなじみの出入りや、橋掛りでの演技を間近にみる事が出来ます。特に、こじんまりとしたりゅうとびあ能楽堂の場合は、橋掛りと脇正面席が非常に近く、役者の息遣いまで感じられるというお話も伺います。

古典芸能担当Kさん(担当歴五年)

馬場あき子「能楽の愉しみ」 ↓ 詳細 P.24

オススメ4 脇正面

皆様の熱い要望を受け、能楽基礎講座特別版は、平成十九年度より指定席となり、より落ち着いた鑑賞していただけるようになりました。見やすさは、もちろん正面席ですが、実演時、馬場さんは脇柱(手前右の柱)のあたりにいらっしやる事が多いので、脇正面席ですとご覧いただきやすいかもしれません。ただ、塩津さんの実演が始まりますと、皆様の目はその演技に釘着けになってしまうと思いますが…。

古典芸能担当Kさん(担当歴五年)

いい席新発見



Noismは日本以上に海外で評価されるのではないか。生意気なのだけど、最初にNINAを見たとき、身体を駆けめぐる興奮とともに、私はそんなことを直感した。

私が知らなかっただけで、実際、Noismは、その年—二〇〇五年一月にニューヨークとモントリオールで開かれたジャパニーズ・コンテンポラリー・ダンスショーケースに参加し、作品そのものが、表現するダンサーの能力ともに高い評価を得ていた。

そして二〇〇七年。彼らはNINAをひっつけて北南米をツアーした。チリのサンティアゴ、アメリカのニューヨーク、フィラデルフィア、シカゴ、ブラジルのサンパウロ。

私は現代美術のアーティスト、川島猛さんにメールで連絡した。MOMAにも作品が收藏されているといえは、川島さんの偉大さが伝わるだろうか。二〇〇六年夏、新潟でも個展を開いて話題になった。公演の翌日、順子夫人から報告が来た。「見て来ました。百聞は一見にしかず！良かったです。まず新潟にあるレジデンシャル・カンパニーであることが素晴らしい。新潟は大きすぎでなく、懐が深いんですね。ますます新潟に興味が増えました。次回が楽しみです。」



国際電話の向こうで、順子さんは、オリエンタルなものから脱したNoismの個性が新鮮で、ダンサーのキレイのいい動きが小気味よかったと仰っていた。ほぼ満席のジョイスシアターで、おそらく五回、いやもっとカーテンコールがあったという。

Noismを応援し、支え、おこがましいが、観客となって刺激し、私たちが共犯者となって、新潟—Nigataはある文化の固有名詞として記憶されるようになる。新潟市民である私はすこく誇らしい気分だった。

Noismの次回公演は「PLAY 2 PLAY—干渉する次元」。振付家、ダンサー、建築家、音楽家、ファッションデザイナーという多分野の「女人」が共振し共鳴する真剣勝負IIコラボレーション。またひとつ、Noismは私たちの世界を広げてくれるだろう。

敷村良子(しきむらよしこ)・物書き
※写真1(ニューヨークのジョイスシアター)
写真2(サンパウロの記者会見でのフォトコール)

Noism07
「PLAY 2 PLAY—干渉する次元」
身体と空間、音楽そして衣裳が出会い生まれるPLAY

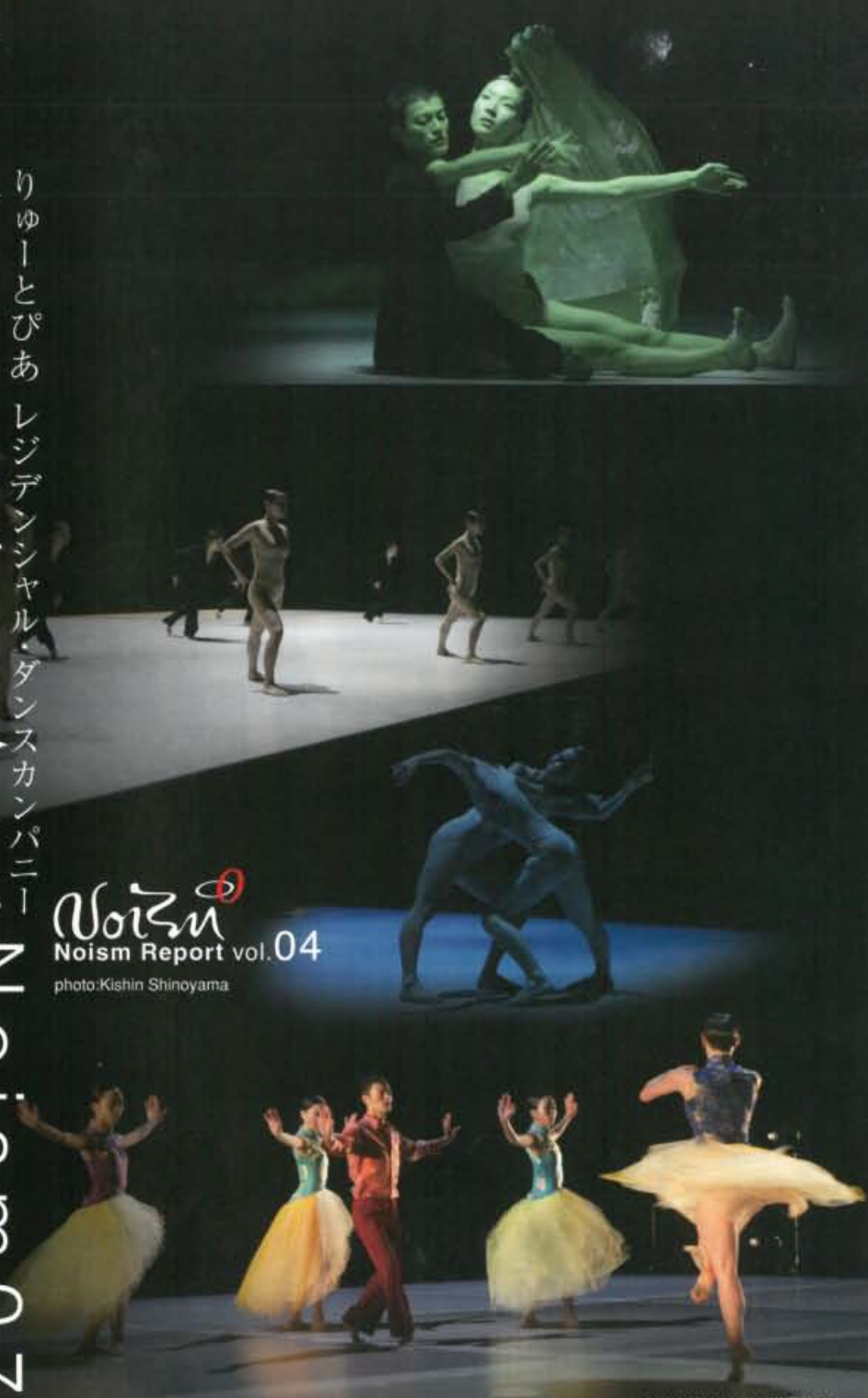
日時:4月20日(金)19:00開演、21日(土)・22日(日)17:30開演
会場:リゅーとびあ劇場 入場料:指定席・自由席 一般5,000円 学生2,500円
チケット発売日:一般2月25日(日)、N-PAC先行2月18日(日) ※自由席は舞台上のお席になります。
リゅーとびあチケット専用ダイヤル025-224-5521

●構成・演出・振付/全森雅(リゅーとびあ舞踊部門芸術監督/Noism07芸術監督) ●音楽/トシ・タン・アン
●空間/田根剛 ●衣裳/三原康裕 ●出演/Noism07 青木尚哉・石川勇太・井関佐和子・佐藤美美・高原伸子・中野綾子・平原慎太郎・宮河愛一郎・山田勇気
◎各地公演情報/◎静岡公演:5月3日(木)・4日(金) ◎東京公演:5月8日(火)・9日(水)・10日(木) ◎兵庫公演:5月19日(土)

世界、そして異次元との干渉

りゅーとびあレジデンシャル・ダンスカンパニー

Noism
Noism Report vol.04
photo:Kishin Shinoyama





鯨岡 徹先生(尺八・合奏指導)

邦楽界にとって この子どもたちは希望の光です。

練習するたびにうまくなり、本番の演奏会では信じられないくらい素晴らしい演奏を披露してくれる子どもたち。その成長の速さには、いつも驚かされます。最初は「珍しい楽器が弾けて面白い」といった気持ちで始めるようなのですが、合奏



するというのははっきりとした目的があるから「もっと上手になりたい、いい演奏をしたい」といった気持ちに変化していくようです。さらに、日本の伝統音楽に携わっていることにも誇りを持っている。彼らの能力をさらに伸ばしてあげたいという使命感に私も燃えています。邦楽はまだ進化する余地のあるジャンル。彼らの成長は、邦楽界全体の発展にもつながっています。



佐藤 稜夏さん(団長/高校1年生 等)

母に勧められて小学校6年生のときから始めました。それまでまったく楽器を弾いた経験はなかったのですが、人と違う楽器が弾けるところに魅力を感じ、やってみようと思ったのです。新しい技術を身に付けて、どんどんうまくなっていくのが自分でも感じられるのがうれしいですね。そして何より、みんなで合奏することが楽しいです。スプリングコンサートでは、みんなでがんばってきた成果を感じてほしいと思います。

伊藤 優大さん(小学校6年生 三味線)

三味線を習っていると言うと、学校の友だちから「渋いね」とは言われますが「カッコいいね」とは言われません。でも僕は、三味線って「カッコいい」と思うのです。尺八や箏と同様に日本を代表する楽器ですから。もっとうまくなったら演奏会に友だちを招待して、カッコいいところを披露したいですね。そうやって少しずつ僕たちジュニアががんばって、日本独特の音を奏でられる和楽器の魅力を広めていけたらと思います。



文:山田英行 撮影:東浦一夫

新潟市ジュニア音楽教室 第3回スプリングコンサート

新潟市ジュニア音楽教室(邦楽、合唱、オーケストラ)で活動中の子どもたちがお贈りする、歌と合奏のジョイントコンサート。

■公演日時:2007年3月25日(日)14:00開演 ■会場:リョーとびあコンサートホール ■入場無料(要整理券)

- 新潟市ジュニア邦楽教室(指揮/鯨岡 徹)
川崎絵都夫:子どもの四季(ほか)
- 新潟市ジュニアオーケストラ教室(指揮/B合奏 上野正博, A合奏 藤井裕子)
ワーグナー:楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より前奏曲(ほか)
- 新潟市ジュニア合唱団(指揮/海野美栄, ピアノ/喜藤愛子)
藤公之介:作詞、小六禮次郎:作曲/春のカノン(ア・カベラ)ほか
- 合唱団・オーケストラ合同
シベリウス:交響詩「フィンランディア」

整理券は、リョーとびあ及び新潟市音楽文化会館でお配りしています。また、往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・入場希望人数(4名様まで)をご記入の上、下記住所宛に郵便でもお申し込みいただけます。なお、配布予定枚数になりに次第締め切らせていただきます。

●お申し込み・お問い合わせ/〒951-8132 新潟市一番通町3-2 リョーとびあ 事業課(スプリングコンサート係)025-224-7000



日本文化を伝承する 小さな和楽器奏者たち。

にいがたのアーティストたちに追る。
表現者たち
新潟市ジュニア
邦楽教室

日本の伝統音楽に誇りを感じ、練習に励む子どもたち。友だちと合奏する楽しさも得られる。「新潟市ジュニア邦楽教室」をレポートします。

お正月になると、どこからともなく聞こえてくる箏の音。耳に心地よく、なぜか懐かしく、「日本人でよかった」と、誰もが感じる音。箏や三味線、尺八といった和楽器の音色は、普段耳にする機会が少なくても、間違いなく私たちの心の中に根付いている。そんな日本の心とも呼べる和楽器を、子どもたちに教えてくれる教室が、新潟市音楽文化会館で開催されている。メンバーは小学生から高校生までの総勢二十五名。年に五、六回ある演奏会に向けて練習を重ねている。

この邦楽教室では、箏・三味線・尺八の三種類を指導している。つまり、三つの楽器で合奏ができるということ。実はこれは全国的にも珍しく、公立としては全国で唯一のジュニア邦楽オーケストラなのである。前例のないことに挑戦しているため、邦楽合奏団としていかに綺麗なアンサンブルを響かせるか等、先生方の苦勞も尽きない。しかし、課題に直面する

たびに練習方法の創意工夫を重ね、合奏団として着実に上達してきた。三月二十五日にはスプリングコンサートが開催される。披露するのは二曲。なかでも初・中級合奏の曲目「子どもの四季」は、このジュニア邦楽教室のために作られたオリジナル曲で、「さくら」「春の小川」「故郷」などといった誰もが知る童謡をアレンジして、二つの曲にまとめたもの。和楽器を習い始めて間もない子どもたちにとっても、知っている曲だから覚えやすく、取り組みやすい曲目となっている。

数ある楽器の中から和楽器を選ぶ子どもたちは、芯の強い子が多いと鯨岡先生は言う。練習を重ねるうちに「日本の伝統を自分たちが広めていくんだ」という信念を持つようになり、日本文化を大切にしたい大人へと成長していくという。和楽器の演奏技術はもちろん、日本人特有の研ぎ澄まされた美意識と繊細さも、この教室で育まれている。

今年最初のオルガンイベントは、冬休みオルガンスペシャル2007 「オルガン探検ツアー&ミニミニコンサート」でスタートしました。

はじめに大オルガンの演奏を聴いていただき、ビデオでオルガンの仕組みについて解説をいたします。そして、お待ちかねのオルガン内探検です。楽器の中に入れるなんて大オルガンならではの探検後は、音がどのようにして鳴るのかを思い出しながら、鍵盤に触れていただきます(写真1)。次に登場するのが、移動式小型オルガンの「ポジティブ・オルガン」。ここでも音の出る仕組みや、演奏を間近で聴いていただきます(写真2,3)。大オルガンとの音色の違いを楽しんでいただきました。最後はやっぱり大オルガンの演奏でフィナーレ(写真4)。盛りだくさんの1時間半にお客さまからも「パイプオルガンにとても興味があった」「普段見られない内部を見学できて感激した」などの感想をいただきました。



公演情報・お知らせ

宮廷サロンコンサート

詳しくは公演情報ページP23をご覧ください。

平成18年度りゅーとびあ オルガン研修講座修了演奏会

- 日時:3月28日(水)19:00開演(18:30開場)
- 会場:りゅーとびあコンサートホール
- 料金:無料 ※直接会場へお越しください
- 出演:研修講座生、研修講座修了生
- 曲目:G.ベーム/コラールバルティータ
“ただ愛する神の摂理にまかす者”ほか

りゅーとびあ・1コイン・コンサート vol.27「オルガン、祝祭の響き」

詳しくは公演情報ページP28をご覧ください。

りゅーとびあ専属オルガニスト 山本真希オルガンリサイタルシリーズ 「グレンツィングオルガンの魅力」 No.2フランスのオルガン音楽

詳しくは公演情報ページP27をご覧ください。

平成19年度オルガン講座についてのお知らせ

りゅーとびあでは、市民オルガン講座・オルガン研修講座などの実技講座をリニューアルする予定です。
詳細はりゅーとびあ事業課までお問い合わせください。

Meine Lieblings

私のお気に入りたち

【山本真希】大阪府出身。神戸女学院大学音楽学部、同専攻科卒業後、ドイツのフライブルグ・シュトゥットガルトでオルガンを学ぶ。第1回ドイツ・ランドスベルク国際オルガンコンクール第3位。2006年4月より、りゅーとびあ専属オルガニストに就任。新潟市在住。



「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

「半歩先の心」が、新潟市山本真希さんの座右の銘です。

ブンダバ★ オルガン

wunderbar Orgel
[りゅーとびあ]オルガン通信 vol.4

wunderbar(ブンダバ):驚くべき、素晴らしい

新潟での
1年間

山本真希さんが専属オルガニストに就任してから一年が経とうとしています。久しぶりの日本、初めての新潟で過ごした日々を振り返ってもらいます。

ドイツの冬はあまりにも寒くて雪が多く、寒さの苦手な私にとっては厳しい季節でした。日本の冬がどんなふうだったか、なんだかあまいにしか思い出せないのですが、今年は普段より暖かいうようです。

昨年十二月終わりに専属オルガニストの採用試験を受けるため新潟へ来た時、雪がうすすら積もっていて寒かったのを覚えています。早いもので、新潟へ来てもうすぐ一年になろうとしています。

ホールの専属オルガニストというものは日本にしか存在

しない特殊なお仕事です。私は新潟へ来るまではそうだったお仕事の経験はまったくありませんでした。不慣れなことばかりの中、経験豊かで意欲的なスタッフに支えられながらの一年でした。オルガンに興味を持って集まる人の輪が新潟でも少しずつ広がってきたことをとても嬉しく思っています。これは勉強やただひたすらに練習をしていた時には感じたことのない思いです。

オルガンの演奏会や見学会にいらつしゃったり、講座に参加された方々、探検ツアーに来てくれた子どもさんたち:たくさんのご意見をお寄せいただきました。これからも多くの方にオルガンに親しんでいただけるよう願って

活動していきたいと思っています。新潟に住んで、新潟の空気を吸って暮らした二年。ここにしかない生活や文化を肌を感じながら過ごして来ました。オルガン事業にかかわるだけでなく、長い年月をかけて育ってきた風土や伝統、そういったその土地でしか経験できないことに、日々触れることが出来ることはとても幸せに思います。新潟でしか味わうことの出来ない素晴らしいものをオルガンを通してお届けできるように、今更以上にも励んで行きたいです。これからもいろいろな企画を用意して、皆様のお越しをお待ちしております。



イベントの春 真っ盛り!

http://www.teny.co.jp/

プリンセスの輝き ティアラ展

ジュエリーを超えた
頭上のアート、約100点。

TIARA
Dignity and Beauty - the story of the Tiara

～華麗なるジュエリーの世界～



(プリンセス・シホのフルボン・パール・ティアラ)
ジュエ・ショーメ製作 1919年 シューメック
©Collection Chateau Paris



(マルグリタ王妃のティアラ) メルリオ・ティエーレ製作
1867年 アルビオンアート・コレクション



(グレース・ケリー・モナコ公妃御用のティアラ)
ヴァン・アリアフ&アーベル・製作 1976年 Van Cleef&Arpels

4月1日(日)～5月9日(水) 10時～18時(金曜日は20時まで) 新潟県立万代島美術館

前売券:一般800円 3月31日(土)まで発売中 当日券:一般1,100円/大学・高校生600円/中・小学生400円
主催:新潟県立万代島美術館/TeNYテレビ新潟/ティアラ展新潟実行委員会 協賛:大日本印刷/ホテル日航新潟 企画協力:アートプランニングレイ 特別協力:アルビオンアート

3月3日(土)発売

HULA最高峰
初来日公演!
マーク・ケアレイ・ホオマル&
アカデミー・オブ
ハワイアン・アーツ



6月9日(土)
18:00開演
新潟県民会館
S席8,000円
A席7,500円
B席7,000円

3月4日(日)発売

堺正章 & 井上順
ジョイントコンサート

あいつにやとつても
かなわない!

6月1日(金)
昼の部14:30開演
夜の部18:00開演
新潟県民会館
全席指定6,500円

レビュー・タカラヅカ 3月17日(土)発売

ドリーム・オン!
メロディー・アンド・メモリー

出演:嵐南
麻路さき、匠ひびき、星余儀里ほか

6月7日(木) 19:00開演
長岡市立劇場

6月8日(金) 19:00開演
新潟県民会館

6月10日(日) 15:00開演
小出郷文化会館

各公演とも全席指定S席6,300円・A席5,250円

2月25日(日)発売

鼓童
ONE EARTH TOUR
上越公演

5月9日(水) 19:00開演 上越文化会館 全席指定5,000円

発売中
富士通スペシャル
100 GOLD FINGERS
PIANO PLAYHOUSE PART 10

5月31日(木) 18:30開演
新潟県民会館
SS席9,000円・S席8,000円・A席7,000円・B席6,000円
協賛:富士通株式会社

電話予約・お問い合わせ [TeNYチケット専用ダイヤル] (平日9:30～18:00)

TEL025-281-8000

TONY

宮川彬良とアンサンブルペガ アキラさんのお年玉

2007.1.7 コンサートホール

アキラさんがおもしろかった。
きれいな音だった
また来たいです
白幡美乃里さん、悠斗さん
(燕市)



音がきれいで楽しかった。
おもしろかった。
山口万里子さん、かよこさん(長岡市)



テレビのCMなどでよく聞く
クラシック音楽も
生演奏の迫力で
とても楽しめました。
田中由舞さん(新潟市)



クインテットの
テーマソングが
とてもよかったです。
楽しかったです!
真川菜々香さん(三条市)
小澤武史さん(新潟市)



能楽座 第一回

2007.1.20 能楽堂



今回憧れの能「二人静」が
観られてとても
うれしかったです。
鼓などの楽器の響きも
すばしかったです。
鈴木紀子さん、
福田美奈子さん
(新潟市)



二人静の不思議な演出に驚心地でした。
初めてきちんと能を鑑賞させていただきました。
もっと勉強して古典芸能を
楽しみたいです。
佐々木尚子さん(小千谷市)

すばらしい
メンバー!
東京から観に来たから観れました。
能楽堂もお客さんもよくてまたお伺いしたいです。
成田美名子さん(東京都三鷹市)



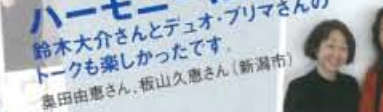
りゅーとびあクラシックライブVol.4 「女神と俊才」

2007.1.26,27 能楽堂

プログラムが
とてもよかったです。
「イル・ポスティノ」も映画の
シーンが蘇ってくるようでとても素敵でした。
橋原ガブリエルさん(神奈川県鎌倉市)



ヴァイオリンとギターの
ハーモニーに感動!!
鈴木大介さんとデュオ・プリマさんの
トークも楽しかったです。
泉田由恵さん、板山久恵さん(新潟市)

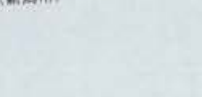
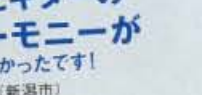


ヴァイオリンとギターの
響きあうハーモニーが
とても素敵ですばしかったです!
遠藤仁美さん、白井操さん(新潟市)



感動の余韻

Audience Impression



春を彩るエンタテインメントはこれだ!!

江原啓之
5月22日(火) 23日(水)
18:30開演
新潟県民会館
全席指定 ¥8,000(税込)
※未就学児童入場不可

お待たせしました!遂に新潟2DAYS。公開カウンセリングも特別に実施予定。
3月24日(土)発売 WEB ㊦

ライブイメージ6
emotional & inspiring
5月3日(木・祝) 18:00開演 新潟県民会館
全席指定 ¥7,800(税込) ※3歳以上有料 3月11日(日)発売 WEB

クミンコ
「十年〜70年代の歌たち〜」
6月16日(土) 17:00開演
新潟市音楽文化会館
全席指定 ¥8,000(税込) ※未就学児童入場不可
3月17日(土)発売 WEB ㊦

宝塚BOYS
TAKARAZUKA BOYS
7月14日(土) 18:00開演 全席指定 ¥7,800(税込)
※未就学児童入場不可
4月21日(土)発売 WEB ㊦

清水ミチコ
〜20th Anniversary〜
6月8日(日) 19:00開演
全席指定 ¥4,500(税込)
4月14日(土)発売 WEB ㊦

THE CONVOY HOW
6月10日(日) 18:30開演
全席指定 ¥8,500(税込)
※未就学児童入場不可
4月7日(土)発売 WEB ㊦

世界中で最も愛されるミュージカル
マイフェアレディ
5月20日(日) ①12:30開演 ②17:30開演
S席 ¥10,500/A席 ¥8,400/B席 ¥6,300(税込)
※未就学児童入場不可 3月3日(土)発売
予約・問:サンライズプロモーション北陸 TEL.025-246-3939

予約方法はマークでチェックしてください
①インターネット <http://2455100.com> ※ご利用には利用登録(無料)が必要です。
②郵便振替 郵便振替にて、ご希望公演のチケット枚数分の代金+発送手数料 ¥600 を下記までご送金ください。
③口座番号:00530-8-95016 ④加入者名:キョードー北陸 ⑤申込期間:3月9日(金)当日消印有効
⑥通信欄:希望公演名、公演日、会場、希望枚数、「りゅーとぴあマガジン」
※申込用紙は、郵便局へ付いた白地に青い文字の用紙をご使用ください。※ファンクラブ(KCC)加入者の方は、そちらのご予約もご利用ください。
※お席の場所は会場全体にて抽選になります。※規定枚数をこえた場合、一般発売日前に送料 ¥6000 を差し引きご送金させていただきます。
※複数公演をご希望のお客様は、公演ごとに振込用紙を分けてご送金ください。送料も各公演ごとに必要となります。 ご了承ください。

公演に関するお問い合わせ キョードー北陸チケットセンター TEL 新潟 025-245-5100
<http://www.kyodo-hokuriku.co.jp/> (ホームページでも詳しい公演情報を紹介しています。)
※おかけ間違いにご注意ください。

「りゅーとぴあ」からのお知らせ

メルマガ配信スタート

メールマガジン配信サービスのご案内

りゅーとぴあの最新情報をパソコン、携帯電話のE-Mailでお届けするメールマガジン配信サービスをはじめました。りゅーとぴあの主催公演の前売情報、公演案内のほか、さまざまな講座・ワークショップなどお役に立つ情報をタイムリーに配信。登録は無料です。現在、ホームページ、携帯電話から登録申込受付中です。トップページのバナーから案内にそってご登録ください。携帯電話の場合はQRコードで登録ページにお進みください。

●お問い合わせ:事業課 TEL.025-224-7000 (10:00~18:00)

パソコンから登録
<http://www.ryutopia.or.jp/mail.html>



りゅーとぴあホームページのバナーをクリック!!

携帯から登録
<http://www.ryutopia.or.jp/hp/mail/>



QRコードで今すぐアクセス!!

「オセロー」DVD絶賛発売中

りゅーとぴあ能楽堂シェイクスピアシリーズ第四弾「オセロー」DVDのご案内

2006年8月、新潟・東京で上演したりゅーとぴあ能楽堂シェイクスピアシリーズ第四弾「オセロー」のDVDが完成しました。りゅーとぴあ2Fインフォメーション窓口での直接販売のほか通信販売も行っております。能楽堂を舞台に繰り広げられるシェイクスピア四大悲劇のひとつ「オセロー」をぜひご覧ください。



<通信販売>
現金書留でご注文ください。入金確認後1週間以内にDVDを発送します。
料金:1枚につき4,350円(送料+手数料含む)
送金先:〒951-8132 新潟市一番堀通町3-2 りゅーとぴあ事業課「オセロー」DVD係
※当出品の郵便番号、おと、おなまえ、でんわ欄は必ずご記入ください。
※2枚以上お求めの場合は、差出人おなまえ欄に(何枚)とご記入ください。
●お問い合わせ:事業課TEL.025-224-7000 (10:00~18:00)

第四弾「オセロー」
出演/谷田歩、榎本潤、市川笑也 ほか
構成・演出/藤田芳彦
衣裳デザイン/時広真吾
本編&各出演者プロフィール
収録時間181分 ¥4,000



フジコ・ヘミングとロマン・ポ、古典派、スペイン音楽全てに通じた高専るな技術を持つ国立オーケストラの共演が決定!
指揮は2001年より首席指揮者を務めるエイドリアン・リバー

イングリット・フジコ・ヘミング & スペイン国立放送交響楽団
2007年6月24日(日) 14:00開演(13:15開場) 新潟市市民芸術文化会館 コンサートホール
好評発売中!! S席 ¥15,000 A席 ¥13,500 B席 ¥11,000 C席 ¥9,000
(全席指定・税込) ※未就学児童の入場はご遠慮願います

●出演 ビア:イングリット・フジコ・ヘミング 指揮:エイドリアン・リバー オーケストラ:スペイン国立放送交響楽団
ファリャ/レエ音楽「恋は魔術師」より(抜粋) ベートーヴェン
第1部 ショパン:ピアノ協奏曲 第1番 小短調 作品11 または 第2部 交響曲 第7番「長調」 作品92
ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」 作品73「皇帝」 ※当日が変更となる場合がございます。ご了承ください。

プレイガイド
●新潟市市民芸術文化会館インフォメーション 025-224-5622 ●e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン・携帯)
●伊勢丹PG 025-242-1111 ●ロケットチケット 0570-900-407
●新潟三越PG 025-227-7427 ●電子チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.co.jp/>
●新潟大和 ●CNプレイガイド 0570-08-9990
●ご予約・お問い合わせ:サモンプロモーション 0120-499-699 (10:00~18:00) www.samonpromotion.com

古町五番町



カミフルチャンネル

カミフルチャンネル

白山公園からのびる古町通周辺、上古町地域(古町通一番町、一番通町、古町通二番町、古町通三番町、横一番町、古町通四番町)のことを伝える地図新聞。お店の情報、お勧めの場所、案内人のいる店、開催されたイベントなど上古町の現在を紹介しています。たくさんの人に上古町の魅力を知ってもらえたら嬉しいです。只今、第5号をりゅーとぴあ、ホテル、上古町商店街を中心に無料配布中!!

【お問い合わせ】
 上古町商店街振興組合(ワタミチ)
 tel 025-225-0354 (12:00~17:00)
 PC <http://www.h03tr.com/kamifuru.htm>
 e-mail kamifuru@h03tr.com

【上古町の情報はココで】

上古町のことをお知らせするホームページをご存知ですか?なかなかうまく情報を発信できていませんが、ホームページでは、今後のイベント予定(告知)やこれまでの活動などを掲載しています。近いうちにリニューアルする予定ですが、今後ともよろしくおねがいします。ちなみに冬の上古町ではお寺で節分会が行われたり、「食の福袋」という上古町の飲食店を味わう企画などが開催されました。三月末にはチュウリップを使ったイベントを考えています!!上古町に春を感じに遊びに来てくださいな。



▲上古町のことわかるホームページ(2/15現在)
<http://www.h03tr.com/kamifuru.htm>



▲妙覚寺での節分会の様子(2/3)

りゅーとぴあ

パートナー・ショップ

りゅーとぴあ周辺の「パートナー・ショップ」では、いろいろなサービスを用意してお待ちしています。公演チケットもしくは、友の会会員証を提示していただくだけで、お得なサービスが受けられます。店頭のにゅーとぴあマークのステッカーが目印です。今までに行ったことがなかったようなお店で楽しい時間をお過ごしください!!上古町には魅力的で個性的なお店がたくさんありますよ。

【お問い合わせ】
 りゅーとぴあ事業課
 tel 025-224-7000 (10:00~18:00)
 PC <http://www.ryutopia.or.jp/ps>
 Mobile <http://www.ryutopia.or.jp/hp/ps>

【BOOK OF DAYS】

アート/デザイン系の洋書と和書、絵本、雑貨、アート/音楽系のDVD、CDなどを扱っている本屋さん。いろんな所にセンスを感じられるお店です。他ではあまり目にする事が出来ない品揃えで、かわいい絵本や雑誌も充実。フリーペーパーや新潟で活躍している様々な人たちのチラシもたくさん置いてあります。奥には、ギャラリースペースも併設されていて定期的に企画展を開催しています。とっても居心地の良いお店なので、ついつい長居しちゃうかもしれませんよ。

〒951-8063 新潟市古町通2番町669番地2
 ダイワ/レズ古町1F 水曜定休
 ☎11:00~20:00 TEL 025-223-9577



【パートナー・ショップ】

リバーージュ・茶蔵・Tenmi Dining・広業飯店・カフェドブライム・TIO PEPE・そば処山風・旅館にしま・レストランキリン・パティントン・鳥の歌・横山美術・オーベルジュ古町・BOOK OF DAYS・コンチェルト・百貨さかい・金巻屋・ヒッコリーストリートラベラーズ・古町丸屋・にはんぼうラタブル・TOROWA・タムラ工芸品店・トウキンヤ・赤ら帆・古里・ちず屋・三日月化粧品店・文武堂・六丁目・長谷久商店・マキシャリ井・香里鐘・バルム・RUSTICA・BACCO・ドコモ八千代店・樫み家・寿司の福神・布・花のれん

上古町とりゅーとぴあは繋がってます!!



この地図の見方

- 今目紹介している店
- パートナーショップ加盟店
- トイレを貸してくれる場所
- 白山神社の鳥居が見える場所
- バス停留所

古町二番町

古町一番町

一番堀通町



【カミフルチャンネル】
 デザイン+編集
 hikory03travelers
 お問い合わせ
 025-228-5739
 mail@h03tr.com

使って みてみて ハウマッチかっ



りゅとぴあ 新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市一番堀通町3番地2 (白山公園内)
TEL025-224-5621 (施設課) shisetsu@ryutopia.or.jp

**18,000円以下で
ピアノの発表会**

2006年11月23日(木) 12:34
例:14:30~16:00(本番)の発表会としたり

| | |
|----------------------|---------|
| スタジオA(午後13:00~17:00) | ¥10,700 |
| 国産コンサート用グランドピアノ | ¥3,000 |
| 照明セット | ¥1,500 |
| 音響セット | ¥2,000 |

合計 ¥17,200

※上記の内容は、最小限の設備で算出したものです。
正確な料金は、細かな内容・利用条件で
かわりますのでご相談ください。
また、ピアノの調律を行う場合は別途料金がかかります。

スタジオAは、コンサートホールの舞台とほぼ
同じ面積をもち収容人数は130人。ホール
演奏を想定したリハーサルや小規模の
発表会に人気のスタジオです。コンサート用
のグランドピアノや仮設のステージもあります。



発表会の様子▲

**スタジオAの
お申し込みは**

上演目的で利用する場合は、利用する日の13カ月前の第1受付日(14:00~)
練習・リハーサルで利用する場合は、6カ月前の第2受付日(9:30~)
会議・講演会等で利用する場合は、1カ月前の第2受付日(14:00~)から受付開始となります。
※第1受付日とは当該月の初日(通常は1日)を、第2受付日とは第1受付日の翌日(通常は2日)を指します。
ただし受付開始日が休館日及び土曜日・日曜日・祝祭日に当たる場合、順次繰り下がるものとします。

Priceless Ryutopia



A:1階玄関前 新津恒吉氏の銅像「隠れた人気の記念撮影スポットです。」
B:2階東側共通ロビー「待ち合わせや休憩にどうぞ。」
C:6階展望ラウンジ「180度広がる街並。天気の良い日は屋上庭園も開放しています。」

その空間、
Priceless

お気軽に
お立ち寄り
ください!!

P R E S E N T !!

りゅとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

抽選で
8名様に
プレゼント!

いよいよ春ですね。
上着を脱いだらこんなかわいいTシャツが出現!
まわりの雰囲気を一気に春っぽくしてくれることうけあいです。
とは言っても肌寒い日が多い新潟ですので
まずは重ね着で楽しんでくださいね。
「りゅとぴあ」と「ヒッコリースリートラベラーズ」の
コラボアイテム第四弾にいよいよTシャツが登場。
爽やかな白地にやわらかい色合いのイラストがほのぼのと和みます。
サイズはMen'sのSとM。どちらかよいほうをお選びください。



写真はイメージです。
実際とは異なります。

応募方法:希望サイズ、氏名、住所、年齢、職業、電話番号と本紙についてのご意見・ご感想を記入の上、はがきかE-mailでご応募ください。
〒951-8132 新潟市一番堀通町3-2「りゅとぴあマガジンvol.8プレゼント係」 present@ryutopia.or.jp
応募者多数の場合は抽選。当選者の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。
また、いただいた個人情報プレゼントの発送のみに使用します。応募締切:2007年4月27日(金)11:00必着

ヒッコリースリートラベラーズ 追一(さこさずなり):1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しもう」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨等のデザイン・制作・販売を一環して行う。その他、個展、アートイベントの企画/運営、商店街を面白くする活動など幅広くして楽しく活動中。



交通のご案内

- 新潟駅より車で7分 ●新潟空港より車で27分
- 関越自動車道/磐越自動車道新潟中央ICより車で18分
- 新潟駅万代口よりバスで
「信濃町」行で「市役所前」下車徒歩7分
「新潟県庁」行で「陸上競技場前」下車徒歩5分
「昭和大桥経由・入船町」行で「白山公園前」下車徒歩2分

白山公園駐車場のご案内

- 白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約600台
- ※身障者用駐車スペースを用意しております。
- ※りゅとぴあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場(有料30分100円)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

駐車場の支払いは、プリペイドカードがたいへん便利でお得です。2,000円のカードで3,000円分駐車場をご利用いただけます。りゅとぴあ1Fの自動販売機で買い求めください。

開館時間 9:00~22:00
休館日 第2・第4月曜日(祝日の場合は開館・翌日休)

<http://www.ryutopia.or.jp>

ケータイサイト <http://www.ryutopia.or.jp/hp/>
バーコード読取りでクイックアクセス!!



お問い合わせ

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521
- 施設利用お問い合わせ TEL.025-224-5621
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631
- 施設課 TEL.025-224-5611
- 事業課 TEL.025-224-7000

チケットのお求め方【受付時間/第2・第4月曜日の休館日を除く11:00~19:00】

電話予約 TEL025-224-5521 (チケット専用ダイヤル)

- ①チケット専用ダイヤルへご希望の公演名をお申し出ください。
- ②お電話いただいた際に、最も良いと思われる席をいくつかオペレーターがご案内しますので、ご希望の席をお選びください。
- ③予約後、会館2階の「案内/ショップ」までお越しください。代金を清算後にチケットをお渡しいたします。
- ④チケットの郵送を希望される方は、オペレーターがご案内した口座にチケット代金と郵送料(100円)をお振込ください。(振込手数料が別途かかります。)入金確認後にチケットを郵送いたします。

ご存じですか?

—その1—

りゅーとぴあでのチケット
購入の際は白山公園
駐車場の**駐車料金**が
30分まで無料になります。
ご購入時に
お申し出ください。

窓口販売

会館2階の「案内/ショップ」にて承ります。

下記の注意事項をご了承の上、チケットをお買い求め
くださいますよう、お願い申し上げます。

- ※未就学児童の同伴はお断りしています。小学生以上はチケットが必要です。
- ※お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
- ※事情により、演奏者・出演者、演奏曲目が変更されることがあります。
- ※車椅子席はチケット購入時にお申し出ください。

ご存じですか?

—その2—

会館2階「案内/ショップ」の
窓口販売では、りゅーとぴあ以外の
団体が主催する公演のチケットも
お取り扱いしております。
どうぞご利用ください。

サポートシステムのご案内

託児サービス

小さなお子さまをお持ちの方も気軽にお好きな公演が鑑賞できるよう、託児サービスをご用意しています。
公演により託児サービスを行わないものもありますので、あらかじめチラシなどでご確認ください。

お申し込み

- りゅーとぴあ主催公演は、りゅーとぴあチケット専用ダイヤル(TEL025-224-5521)へ。
- 【料金】1人:1,000円【対象】6か月以上の未就学児童
- ※公演日の2週間前までにお申し込みください。※定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ※お申し込み後にキャンセルされる場合は早めにお申し出ください。
- ※公演日の2週間前を過ぎるキャンセルは、キャンセル料1,000円を頂戴しますので、ご了承ください。
- りゅーとぴあ以外の団体が主催する公演は、各主催団体へお問い合わせください。

- りゅーとぴあで公演を主催される団体の方へ
- 託児サービスは主催者でご用意ください。当館で保育者の紹介をいたします。(施設課025-224-5621)
- 全館共通の施設のため、利用希望者が複数の場合にはご利用できない場合があります。

赤外線補聴システム

耳の遠い方、聞こえにくい方に赤外線補聴システムをお貸ししています。客席内に設置された赤外線送信機より、舞台上の音声や映像の音声などを送り、専用受信機によってこの音声聞くことができます。会館事務室でお貸ししますので、お気軽にお声がけください。

車椅子席

コンサートホール・劇場・能楽堂では、車椅子席をご用意しております。
お申込は当館でのみ受け付けますので、チケットをご購入の際に、その旨お申し付けください。

チケット料金のお支払いが、さらに便利になりました!!

クレジットカード決済・コンビニ振替

りゅーとぴあ主催公演チケット代金のお支払いに、下記のクレジットカード、コンビニでの振替がご利用いただけます。

【クレジットカード決済】VISA MasterCard JCB Amex Diners Club

※N-PAC mateで会員カード以外でのお支払い希望の場合は、会員割引の対象外とさせていただきます。

【コンビニ振替】セブンイレブン ローソン ファミリーマート デイリーヤマザキ サークルK

お得な特典いっぱいの友の会

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館友の会

N-PAC mate エヌパック・メイト Niigata City Performing Arts Center

会員
募集中

チケット10%OFF

他にも、チケットプレゼントやドリンク券プレゼント、
DM送付サービス、公開リハーサルご招待、演劇バルへの登録
など、お得な特典盛り沢山!!

チケット先行発売

N-PACmateは2つのカードをご用意しています。生活スタイルに合わせてお選びください。

地球(世界)でつかえる!!

ワールドカード

りゅーとぴあ以外に、国内外
の加盟店でショッピング等に
利用できるクレジットカード



●入金金/無料 ●年会費/3,150円(税込)

〈ショッピング〉国内のオリコ加盟店、国内外の
MasterCard加盟店でご利用いただけます。
〈キャッシング〉オリコ提携のATM-CDでご利用いただけます。
〈各種特典〉各種プレゼントや国内外でアクシデントに
あわれた際の各種傷害保険など、サービスが満載です。
●支払方法/1回払い、分割払い、リボルビング払い等
※ただし、チケットのクレジット購入は1回払いとなります。

りゅーとぴあ(会館)で つかえる!!

ハウスカード

りゅーとぴあのみで利用できる
クレジットカード



●入金金/無料 ●年会費/2,625円(税込)

〈キャッシング〉
オリコ提携のATM-CDでご利用いただけます。
●支払方法/1回払い

ご入会資格:18歳以上の方なら、どなたでもお申し込みいただけます。ただし、会員カードにクレジット機能を設けている関係で、
(株)オリエントコーポレーションでの審査があります。(学生・未成年の方は親権者の方の同意が必要となります。)

お問い合わせは—りゅーとぴあ 友の会事務局
(10:00~18:00 土・日・祝日・休館日除く)

TEL025-224-5631

無料
配布中

ご覧の「りゅーとぴあマガジン」と公演スケジュールがギッシリつまった
「エンタメカレンダー」はりゅーとぴあ以外にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、地区事務所、支所、連絡所、公民館、コミュニティーセンター、みなとぴあ、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アピール館、
新潟県立図書館、新潟県ネスバス(東京)、長岡リリックホール、上越文化会館、三条中央公民館、柏崎市市民会館、
小出郷文化会館 ほか県内・県外文化施設など ●次号のりゅーとぴあマガジンvol.9は2007年6月発行予定です。

りゅーとぴあ能楽基礎講座特別版
馬場あき子「能楽の愉しみ」



人気シリーズが
2007年度にも登場!

能楽をわかりやすく案内し、聞く人のイメージを喚起する歌人・馬場あき子の語り。喜多流の第一人者でトップレベルの能楽師・塩津哲生の実演が加わって楽しさ倍増。能の文学的・歴史的背景のお話や、装束の解説、仕舞などの実演を通して、様々な角度から能楽に迫ります。

- 第1回 2007.5.19 (土) 14:00開演 テーマ:能「杜若」(かきつばた)
- 第2回 2007.7.4 (水) 18:30開演 テーマ:能「清経」(きよつね)
- 第3回 2007.10.20 (土) 14:00開演 テーマ:能「三井寺」(みいでら)
- 第4回 2007.12.22 (土) 14:00開演 テーマ:能「鳥領」(うとう)

出演/馬場あき子(歌人)、塩津哲生(シテ方喜多流)ほか
全席指定2,500円(1回券) 8,500円(4回通し券・限定200枚)

第1回 2007.5.19 SAT 14:00開演
会場:りゅーとぴあ能楽堂
発売日(第1回・通し券):一般3月16日(金)・N-PAC先行3月15日(木)

観世流能楽鑑賞教室
「舞の習い」参加者募集



9月9日(日)開催の「能楽鑑賞教室」の一環として実施される「舞の習い」。6月から9月まで10回にわたって能楽師から能の仕舞や謡を習い、能舞台上で発表します。

- 募集対象/小学生以上の方(仕舞コース60名・謡コース30名)
- 講師/観世流能楽師 観世芳宏、山階敬子 他、地元能楽師
- 受講料/仕舞コース:6,000円(小学生は4,000円) 謡コース:5,000円、仕舞+謡コース:10,000円
- 稽古日程/6月7日(木)、6月16日(土)、6月28日(木)、7月14日(土)、7月26日(木)、8月2日(木)、8月25日(土)、8月30日(木)、9月2日(日)、9月7日(金)
※コースと稽古時間はお問合わせください。
- 本番/9月9日(日)
- 応募方法/往復はがきに、氏名・住所・年齢・電話番号・希望コース・稽古時間グループ(仕舞コースのみ)・経験の有無をご記入の上、りゅーとぴあ事業課「舞の習い」係までお申込みください。

共催:(財)観世文庫

2007.6.7 THU 開講
会場:りゅーとぴあ能楽堂
応募締切:2007年4月20日(金) 必着

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2007年2月9日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

能楽基礎講座「能と歴史シリーズ」①
「足利義満と能一能の“誕生”」(仮)



山崎 有一郎

なぜ能は、現在のような
独特の形になったのか?

能という不思議な芸能の秘密を、その数奇な歴史から解き明かす新シリーズです。能の変遷の歴史を追うとともに、その影に存在した歴史上の人物との意外な関わりからその秘密を探ります。第1回は、能が「誕生」した室町時代に注目します。観阿弥と世阿弥という二人の天才の出現、時の将軍・足利義満との運命の出会い。能の「誕生」の知られざるエピソードを、山崎有一郎さんのお話でわかりやすく紹介していきます。

出演/山崎有一郎(能楽評論家・横浜能楽堂館長) 全席自由1,500円

2007.6.3 SUN 14:00開演
会場:りゅーとぴあ能楽堂
発売日:一般4月6日(金)・N-PAC先行4月5日(木)

りゅーとぴあ 演劇スタジオキッズコースAPRICOT
平成19年度前期入団オーディション・演劇体験ワークショップ



2006夏季公演「バスコープの伝説」より

地域の子どものための演劇環境のより一層の充実と活性化を目指して開催している演劇スタジオキッズコース。現在小学4年生から高校生までの約50名が参加しています。

〈入団オーディション〉
日時/2007年4月21日(土) 14:00~16:00 会場/りゅーとぴあ 練習室4
対象/小学校4年生から中学3年生までの演劇または演じることに興味のある人
応募方法/専用申込用紙に90円切手を同封して郵送でお申し込みください。
締め切り/4月15日(日) 必着

〈ワークショップ〉
日時/2007年4月15日(日) 14:00~16:00
会場/新潟市音楽文化会館 練習室11
対象/小学4年生から中学3年生まで 定員/50名 参加費:無料
応募方法/往復はがきでお申し込みください(応募者多数の場合抽選)。
締め切り/3月27日(火) 必着

お問い合わせ:事業課APRICOT係 TEL.025-224-7000

好評発売中!!
開催日迫る! お早めに!!

歌の花束シリーズvol.18
りゅーとぴあオペラ劇場オペラコンサート

2007/3/2 (金) 19:00開演
りゅーとぴあコンサートホール
S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円
ブッチェーニ(トスカ)~アリア「妙なる調和」
「歌に生き愛に生き」ほか
出演/ダニエラ・ロンギ(ソプラノ)、アルマンド・タッソ(ピアノ)/ヴェローナ・オペラ合唱指揮者)ほか



劇場狂言 vol.7

2007/3/7 (水) 18:30・3/8 (木) 18:30開演
りゅーとぴあ劇場 S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円
狂言「清水座頭」「鈍太郎」「鬼の継子」
出演/野村万作、野村萬斎、ほか万作の会

馬場あき子「能楽の愉しみ」第4回

2007/3/17 (土) 14:00開演 りゅーとぴあ能楽堂
全席自由2,000円 発売即売
テーマ:能「土蜘蛛」
出演/馬場あき子(歌人)、塩津哲生(シテ方喜多流)ほか

人形浄瑠璃 文楽

2007/3/21 (水・祝) 昼の部14:00・夜の部18:30開演
りゅーとぴあ劇場
S席4,000円 A席3,000円 B席2,500円
昼夜S席セット券6,500円(限定100枚)
昼夜S席セット券売り切れ



「曾根崎心中」天神森の段

宮廷サロンコンサート

2007/3/22 (木) 19:00開演 りゅーとぴあコンサートホール
全席自由3,000円(ステージ上100席および2階席)
ステージ上席売り切れ ※2階席のみ発売中
バッハ/トロンタ 第1番 変奏長調 BWV525、イタリア協奏曲 へ長調 BWV971 ほか
出演/水永敦子(チェンバロ)、山本真希(オルガン)ほか

政令市移行記念 新潟市ジュニア音楽祭2007 Vol.1
新潟市ジュニア音楽教室 第3回スプリングコンサート

2007/3/25 (日) 14:00開演 りゅーとぴあコンサートホール
全席自由/入場無料(要整理券) 整理券のお申し込み・お問合わせは、りゅーとぴあ事業課スプリングコンサート係TEL025-224-7000まで。
出演/ジュニア邦楽教室、ジュニア合唱団、ジュニアオーケストラ教室

新潟市 政令指定都市移行 記念公演

りゅーとぴあ能楽堂シェイクスピアシリーズ「マクベス」07
2007/3/29 (木) 19:00・3/30 (金) 19:00・3/31 (土) 14:00開演
りゅーとぴあ能楽堂 3/31(土) 売り切れ
全席指定7,000円(学生4,500円)



出演/市川右近、市川笑也、藤岡崇ほか
作/ウィリアム・シェイクスピア
翻訳/松岡和子
構成・演出/栗田芳宏
衣裳/時広真吾

前回の公演より

にいがた祝祭コンサート2007 ~おめでとう政令市

2007/3/30 (金) 19:00開演 りゅーとぴあコンサートホール
S席7,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,000円 発売即売
ベートーヴェン:交響曲第6番「田園」第1楽章、ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付」第4楽章 ほか
出演/笛森龍親(指揮)、高橋薫子(ソプラノ)ほか 共催:BSN新潟放送

Noism07「PLAY 2 PLAY—干渉する次元」

2007/4/20(金)19:00・21(土)17:30・22(日)17:30開演
りゅーとぴあ劇場
指定・自由席とも一般5,000円(学生2,500円) ※自由席は舞台上のお席となります。



photo:Kishin Shirogama

茂木大輔のオーケストラコンサート No.3

2007/4/22 (日) 16:00開演 りゅーとぴあコンサートホール
S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円 A・B席売り切れ
ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」
出演/茂木大輔(指揮・お話) 人間の楽器学管弦楽団



ベートーヴェン「英雄交響曲」徹底解説!
N響首席オーボエ奏者であり、あの「のだめカンタービレ」(講談社)の監修を担当している茂木大輔率いる人間の楽器学管弦楽団による楽しくてよくなる演奏会。大人の知的好奇心を刺激するステキな音楽会をぜひ体験してみてください。

新シリーズ誕生! ~1コイン・コンサートの夜に開催
 りゅーとぴあ・プライム・クラシック1500 vol.1 [ホルン]



ジョナサン・ハミル

いつでも、誰でも、どんな楽器でも
一流のクラシックを1,500円で!

「夜も気軽にクラシックを聴きたい!」という皆様の声にお応えし、新シリーズが誕生します。コンサートは夜7時から。料金は全席指定で毎回1500円。公演時間約1時間半。演奏者のトークつきというアットホームなコンサートです。出演者は、年6回開催中の1コイン・コンサートから、特にイチオシの方をセレクト。もちろん曲目は、昼の1コインとは違うものでお届けいたします。

出演/ジョナサン・ハミル(東京交響楽団首席ホルン奏者)
 湯藤直子(ピアノ) 全席指定1,500円

2007.5.22 TUE 19:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般3月31日(土)・N-PAC先行3月30日(金)

政令市移行記念 新潟市ジュニア音楽祭2007 Vol.6
 2007 ジュニアオーケストラフェスティバル
 in NIIGATA



前回のフェスティバル (浜松開催)

新潟市の政令指定都市移行を記念し、全国の公立ジュニアオーケストラ9団体がりゅーとぴあへ集まり、フェスティバルを開催します。夏の暑さにも負けない、次代の音楽家たちによる熱い演奏をぜひお楽しみに。

出演/岩倉市ジュニアオーケストラ、岡山市ジュニアオーケストラ、北九州市ジュニアオーケストラ、ジュニアオーケストラ浜松、仙台ジュニアオーケストラ、豊田市ジュニアオーケストラ、トリフォニーホール・ジュニアオーケストラ、みたかジュニアオーケストラ、新潟市ジュニアオーケストラ教室 全席自由1,000円

2007.8.19 SUN 12:30開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般6月8日(金)・N-PAC先行6月6日(水)

黒谷友香スペシャル「熱海殺人事件〜売春捜査官〜」



黒谷友香



つかこうへい

つかこうへいが遂にりゅーとぴあ登場!

富田靖子、牧瀬里穂、石田ひかり、小西真奈美ら数多くの女優が育っていったつかこうへいの舞台。70年代から数々の名作を生み出してきた劇作家・演出家つかこうへいの原点ともいべき記念的名作「熱海殺人事件」。これを黒谷友香のために書き改めたスペシャルバージョンです。役者も観客も涙と笑いにあふれ、非常に刺激的かつエネルギー溢れる舞台にご期待ください。

作・演出/つかこうへい 出演/黒谷友香ほか
 全席指定4,500円

2007.7.3 TUE 19:00開演

会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般5月18日(金)・N-PAC先行5月16日(水)
 演劇バル先行5月13日(日)

春の能楽鑑賞会(観世流)



能「船弁慶」

お待ちかね、春の能。

春の一日。ひのき香る能楽堂で幽玄の世界をお楽しみください。いずれも解説付きです。

第1回 ■能「仲光」中村裕 ■狂言「宗八」三宅右近

第2回 ■能「船弁慶(前後之縁)」梅若万三郎

■狂言「鈍太郎」三宅右近

S席4,500円(学生2,500円) A席4,000円(学生2,000円)
 B席3,500円(学生1,500円)

2007.4.22 SUN ①13:00 ②16:30開演

会場:りゅーとぴあ能楽堂

好評発売中

茂山狂言公演



狂言「二人袴」

もっと気軽に
狂言を!

人間国宝・茂山千作を中心に活躍中の京都・茂山家の狂言が新潟に登場!その親しみやすさから「お豆腐狂言」と言われる楽しい狂言をぜひお楽しみください。

出演/茂山千作、茂山千五郎、茂山正邦、茂山茂、茂山宗彦ほか

■演目:解説、狂言「二人袴」、狂言「魚説教」、狂言「梟」
 S席4,500円 A席4,000円 B席3,500円(学生1,500円引き)

<茂山こども狂言(仮)>対象/4歳以上~中学生

出演/茂山正邦、茂山茂、茂山宗彦ほか

■演目:お話、ワークショップ、狂言「附子」
 全席自由 子ども800円 ※付き添いの大人(高校生以上)2,000円

2007.6.8 FRI 19:00・9 SAT 13:30開演

<こども狂言> 6.9 SAT 10:30開演

会場:りゅーとぴあ能楽堂

発売日:一般4月14日(土)・N-PAC先行4月12日(木)

第十九回
ふるまち新潟をどり



華やかに、古町芸妓総出演!!

全国でも質の高い芸を魅せると言われる古町芸妓。普段はお座敷で鑑賞するしかない磨き上げられた芸を劇場でお楽しみいただけます。ぜひこの機会に足をお運びください。

S席4,000円 A席2,500円

2007.6.17 SUN 12:00・15:30開演

会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般4月6日(金)・N-PAC先行4月3日(火)

くにのみす びと 国盗人 —シェイクスピア「リチャード三世」より



野村萬齋



白石加代子

野村萬齋演出・出演の新作舞台

シェイクスピア×狂言。権代の悪党・リチャード三世を「悪三郎」として魅らせ、狂言の発想で演出します。新潟でおなじみの野村萬齋×白石加代子の顔合わせにも注目です。

作/河合祥一郎 演出/野村萬齋
 出演/野村萬齋、白石加代子、石田幸雄、大森博史、今井朋彦ほか
 料金未定

2007.8.1 WED 開演時間・公演回数 未定

会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般6月7日(木)・N-PAC先行6月5日(火)・演劇バル先行6月2日(土)

*掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2007年2月9日現在)の情報がです。都合により変更することがあります。

リューとぴあ・1コイン・コンサート 2007 ~ランチタイム・コンサート

vol.27 [オルガン、祝祭の響き]



ハマのオルガニスト
来港

二度目の登場となる横浜みなとみらいホールオルガニストの三浦はつみによる新年度第1弾の1コイン・コンサート。リ्यूとぴあ専属オルガニスト山本真希との共演もお楽しみに!

■曲目: ヒメネス:第6旋法のバターリヤ、メシアン:鳥と泉、チャイコフスキー:花のワルツ ほか

出演/三浦はつみ(横浜みなとみらいホールオルガニスト)

〈新潟市・横浜市 連携事業〉※4.25には横浜みなとみらいホール「1ドルコンサート」にリ्यूとぴあ専属オルガニストの山本真希が出演します。

2007.4.14 SAT 11:30開演 会場:リ्यूとぴあコンサートホール

全席自由500円(チケットレス/当日会場にてお支払いください) ※N-PAC mate会員の事前売あり450円
※回数券2,500円(6枚綴り、11月開催予定のVol.32まで使用可) ※前売券・回数券発売日:3月14日(水)

第41回新潟定期演奏会/東京交響楽団

「政令市移行記念」



新しい政令市新潟をお祝いで、メインプログラムは名曲「新世界」。前半は革新的なサウンドでアコーディオンのイメージを変えたcobaが登場。作曲家としても映画や舞台の音楽を手がける彼が新作を書き下ろし、飯森・東響とのコラボレーションにより、これまでにない音空間が創造されます。

■曲目: ベルリオーズ:序曲「ローマの謝肉祭」作品9、coba:新作(初演)、ドヴォルザーク:交響曲 第9番 ホ短調 作品9「新世界より」

出演/飯森範親(指揮)、coba(アコーディオン)

S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,000円 D席2,000円

2007.5.20 SUN 17:00開演

会場:リ्यूとぴあコンサートホール

発売日:一般3月17日(土)・N-PAC先行3月10日(土)

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2007年2月9日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

vol.28 [ギネス公認!世界一難しい楽器"ホルン"]



"ホルン"
1コイン初登場

ホルンは、オーボエと共にギネスブックにおいて"世界一演奏の難しい楽器"に認定されています。そんな難解な楽器を易々と吹きこなす名手ジョナサン・ハミルの妙技にご期待ください!

■曲目: ハイデン:ソナタ、ホルヴィット:サーカス組曲 ほか

出演/ジョナサン・ハミル(東京交響楽団首席ホルン奏者) 遠藤直子(ピアノ)

2007.5.22 TUE 11:30開演 会場:リ्यूとぴあコンサートホール

第42回新潟定期演奏会/東京交響楽団



シューマンのソリストには「彼女のシューマンは世界一級品」とスターンが絶賛した伊藤恵が登場。スターンが今年東響定期のテーマとして取り組むハイドンと、「英雄」と「運命」という名曲に挟まれ造形美際立つベートーヴェンの第4番にもご期待ください。

■曲目: ハイドン:交響曲 第1番 二長調、シューマン:ピアノ協奏曲 イ短調 作品54、ベートーヴェン:交響曲 第4番 変ロ長調 作品60

出演/ユベール・スターン(指揮)、伊藤恵(ピアノ)

S席6,500円 A席5,500円 B席4,500円 C席3,500円 D席2,000円

2007.7.15 SUN 17:00開演

会場:リ्यूとぴあコンサートホール

発売日:一般5月12日(土)・N-PAC先行5月11日(金)

リ्यूとぴあピアノリサイタルシリーズNo.18 マルティン・シュタットフェルト

(コンサートホール企画連絡会議ネットワーク事業)



鮮烈なるデビュー!
ドイツが待望した天才ピアニスト

2002年ライプツィヒでのバッハ国際コンクールで14年間も獲得した者がなかった1等賞を受賞するなど現在注目されている若手ピアニストの一人。05年に「ゴールドベルク変奏曲」で初来日!独自の奏法を試みた若い才能のさらに進化した演奏にご期待ください。

■曲目: モーツァルト:ピアノソナタ 第8番 イ短調、第13番 変ロ長調、シェーンベルク:ピアノのための6つの小品、ベルク:ピアノソナタ 作品1、シューベルト:ピアノソナタ 第21番 変ロ長調

S席3,500円 A席2,500円 B席2,000円

2007.6.29 FRI 19:00開演

会場:リ्यूとぴあコンサートホール

発売日:一般4月13日(金)
N-PAC先行4月11日(水)

山本真希オルガンリサイタルシリーズ

「グレンツィングオルガンの魅力」
No.2 フランスのオルガン音楽



フランス
オルガン音楽の
華麗なる響き

専属オルガニストの山本真希が、リ्यूとぴあのグレンツィング社製パイプオルガンの可能性を最大限に引き出すプログラムをお届けするシリーズ第2弾。今回は繊細優美な古典から現代までのフランスのオルガン音楽をお楽しみいただけます。

■曲目: C.フランク:コラル第3番 イ短調、J.アラン:リタニー、M.デュリュフレ:アランの名による前奏曲とフーガ ほか
全席指定1,500円

2007.6.16 SAT 17:00開演

会場:リ्यूとぴあコンサートホール

発売日:一般4月13日(金)・N-PAC先行4月11日(水)

カジュアル・コンサート・シリーズ Vol.2
Ryota Komatsu プロデュース

Tango, anti Tango~タンゴ、或は反タンゴ~



小松亮太 レオナルド・ブラーボ

タンゴ、新時代

ニューヨーク、ブエノスアイレス、バーデンバーデン、サンパウロ、リオ・デ・ジャネイロ... 世界を巡る小松亮太のタンゴの旅が、新たな時代を迎える。

出演/小松亮太(バンドネオン)、レオナルド・ブラーボ(ギター)

S席3,500円 A席2,500円 B席2,000円

2007.7.19 THU 19:00開演

会場:リ्यूとぴあコンサートホール

発売日:一般4月7日(土)・N-PAC先行4月4日(水)

coba



小学校4年生の時、アコーディオン愛好家のお父さまから誕生日プレゼントでアコーディオンをもらったのが、アコーディオンを始めるきっかけだったそうですね。

ええ。でも大きくて重そうだし、そのまま放ったらかしにしていました。半年後、担任から野外コーラスの伴奏を頼まれ、「そういえば!」と、家にあったアコーディオンケースを初めて開けたのです。最初に音を出した時、胸から身体に直接響く音に感動しました。それまで、ピアノやオルガンでは味わったことのない感覚でした。

それから毎日弾かれるようになった。

そう、独学で。3歳からずっと音に接してきたことが幸いし、1度聴いた旋律はすぐに再現することができましたし、その頃から作曲への願望もありました。

18歳でイタリアにアコーディオン留学されましたが。

高校の進路指導で、進学のために理系か文系か選択しなくてはならないという二者択一に疑問を感じました。考えるうちに「これまでずっと、いつかアコーディオンのイメージを一新する音楽を作りたいという夢を持ち続けてきた。この楽器とともに人生を過ごす、という選択もあるのではないかと。そのために本場でこの楽器をもっと深く知りたいと思い、自分の弾いているアコーディオンのメーカーがあるイタリアのカステルフィダルド市に留学しました。世界のアコーディオンの8割を生産している場所です。

そのカステルフィダルド市で、昨年「ヴォーチェ・ドーロ

アコーディオンという楽器を生かして、 今後も“新しい音楽”を。

アコーディオンで斬新な音楽を生み出し、ポップミュージックを通してその魅力を伝えてくれる「アコーディオンの革命児」coba。

「新潟とは“因果な関係”がある」と笑う彼に、これまでの道のりや新潟への思いを尋ねた。

(金のリード賞)を受賞されました。でも実は2005年にも受賞のオファーがあったのにお断りになったとか。

過去にアストル・ピアソラ氏などの後世に名を残す世界のビッグネームが受賞している名誉ある賞を、志半ばの自分が受賞するのは早過ぎると感じたのです。しかし翌年、再度オファーを頂き、選考委員でもある市長から「あなたの音楽はアコーディオンという楽器のイメージを“変えた”のではなく、既に“超えて”いる。この賞は今後あなたが私たちの想像をはるかに超えた音楽を創り奏でてくれることへの期待の証です」という手紙を頂き、自分の音楽への深い理解と、更なる課題を頂戴したことに感激してお受けしました。

昨年はフランス・パリに拠点を構えられもしましたね。

お陰さまで、受賞後のヨーロッパライブも好評で、今後ヨーロッパでの活動をもっと広げていきたいと。パリはヨーロッパの各都市とのアクセスがいいし、今ちょっとパリの音楽が面白いので吸収したいと思っています。

昨年メジャーデビュー15周年を記念して出されたアルバム「Boy」もそうですが、cobaさんの音楽にはフラメンコなどたくさんの音楽の影響を感じます。どのようなところから発想は生まれるのでしょうか。

“出会い”です。人や、人の技との出会い…音楽や演奏家だけでなく、自然や一枚の絵、器など“出会い”はいつも大きなインスピレーションを与えてくれます。

ところで、新潟市に住んでいらっしゃるんですよね。

3歳から14歳までです。思春期にさしかかるころまで過ごして、音楽を始めたのも新潟。人や風土に影響を受けましたし、感性も育まれました。その後も新潟とは縁がありまして、「心のふるさと」だと感じます。

その新潟で5月に行われる東京交響楽団とのコラボレーションは、どんな内容になるのでしょうか。

アコーディオン協奏曲ではなく、もっとなにか不思議な“かたまり”のようなものを考えています。受賞後全国30カ所で行った凱旋ツアーのメンバー、パーカッションとギター2人も参加し、ユニットがあってオーケストラという図式で。僕自身も楽しみにしています。

取材・文/本間千英子
写真/東浦一夫



coba イタリア・ヴェネト州のルチアーノ・ファンチュェリ音楽院アコーディオン科を首席卒業。1980年ウィーンに於いてC.M.A世界アコーディオンコンクールに優勝。歌謡ビョークとのワールドツアーや、ヨーロッパ各国でのCDリリース、チャート1位獲得など、その革新的なサウンドは、アコーディオンのイメージを変え、世界の音楽シーンに影響を与え続ける。作曲家として、映画「魂明え!」(原簿監修・公開中)をはじめとし、舞台・TV・CM音楽を多数手掛ける。10月、世界で最も活躍するリード・アーティストに贈られる「voce d'oro ~金のリード賞~」をイタリアにて受賞し、ヨーロッパツアーを行う。通算29枚目となる最新作「Boy」をリリースし、'07年2月まで国内30カ所に及びヨーロッパ凱旋ツアーを敢行。3月にはその模様を収録したDVDがリリースされる予定。

SPOTLIGHT
interview
coba "コバ"



RYUTOPIA
MAGAZINE
2007 spring vol.08
アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン

RYUTOPIA MAGAZINE 2007 spring vol.08 2007年3月11日発行

発行/りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 〒951-8512 新潟市一番町通町3番地2(白山公園内) TEL:025-224-7000(事業課) <http://www.ryutopia.or.jp>

